

多世代が集う地域交流拠点での買い物困難者への 買い物機会の提供と多世代イベントの実施

メンバー

実施者 : 社会福祉法人 池田博愛会

連携団体 : 徳島県、三好市、三好市社会福祉協議会、みよし広域連合、みよし地域包括支援センター
三好市民生委員協議会、三好市老人クラブ連合会、三好市タクシー協業組合

活動目的

三好市は面積の約90%が山間僻地で、バス停から離れた地域に住む高齢者は徒歩移動が重い負担となり、外出機会がないと家に引きこもりがちになっている。そういった方達に対し、地域交流拠点「箸蔵とことん」で、高齢者の健康維持・生きがいがづくりにつながるイベント開催、安心安全な食の提供等を実施。

対象地域の概要

対象地域 : 徳島県三好市池田町地区
(人口) 約11,800人 (世帯数) 5,943世帯
(高齢化率) 43.4%



取り組み内容

地域交流拠点を中心に、買い物困難者に対する買い物機会の提供と、高齢者の健康維持・生きがいがづくりとしてのイベント参加、安心安全な食を提供できる体制の構築と事業継続性を高めるための事業を形成する。

- ①多様な移動手段の確保
高齢者の生きがいがづくり促進をするため、外出機会の体制づくり。
- ②地域交流拠点での買い物機会及びコミュニケーションの場を提供
買い物困難者に対する買い物機会の提供
- ③食を通じた健康増進
栄養が偏らない食事提供機会をもち健康維持できる

2019年度の活動実績

- 多様な移動手段の確保として協議会の設立
- ・協議会メンバーでの視察研修の実施【(株)こみなみ】
 - ・外部講師による講演会を実施
 - ・高齢者の方へのアンケート実施
 - ・三好市介護予防普及啓発事業（きらめき元気アップ教室）の利用者へアンケートを実施 →10会場149名の回答

期待される成果

地域住民の移動課題を解決できる仕組みが出来れば、高齢者が外出する機会を持つことで生きがいがづくりの促進と地域交流拠点での買い物機会・食事提供機会をもつことで健康維持できる。

アピールポイント

1963年に設立した『地域と共に』歩む当法人では、今以上に協議の場を設け、移動課題に対し地域コミュニティを活かした担い手の発掘など、移動の仕組みを作ります。